

青谷かみじち史跡公園 青谷かみじち遺跡 NEWS

Vol. **33**
2024 Summer

発行：鳥取県立青谷かみじち史跡公園

【公園事務所】
〒689-0534 鳥取市青谷町吉川 17
電話 0857-30-4110

【総合支所事務所】
〒689-0592 鳥取市青谷町青谷 667
鳥取市青谷町総合支所 2階
電話 0857-85-5011, 0857-85-1711

8月4日は **YAYOINE** の日!!

日時 2024年 8月4日 日 9:30~19:00

会場 青谷かみじち史跡公園YAYOINE周辺
鳥取市青谷町吉川17

YAYOINEの日特別体験 定番体験 飲食店






GWの火おこしトーナメント



第1回土曜講座（公園の見どころ解説）



ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 炬火採火式

「益々興味が湧いてきた」などの声をいただいています。

5月25日（土）には、オープンから約2ヶ月で来園1万人目のお客様をお迎えすることができ、「あおやかみじろう」が見守る中、記念セレモニーを行いました。

また、5月26日（日）には、今年



来園1万人記念セレモニー

今年3月24日のオープン以来、当史跡公園では様々な催しを開催し、たくさんの方々にご来園いただいています。

オープンして初めて迎えるゴールデンウィークには、日替わり弥生体験のほか、自然観察会や火おこしトーナメントなど期間限定の催しを行い、大変盛り上がりしました。

5月18日（土）に開催した今年度第1回目の土曜講座では、「ぶらつと散策！青谷かみじち史跡公園」と題して、展示施設や公園を散策しながら、見どころ、楽しみ方について解説しました。参加者の皆さまからは、「より詳しく知ることができた」「益々興味が湧いてきた」などの声を

10月に開催される「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」の炬火採火式が当史跡公園内で行われ、いしえの方法でおこした火が、ランタンに灯されました。

これからも皆さまに楽しんでいただける企画をどんどん実施していきますので、どうぞご期待ください。

来場者 一万人を達成しました

「弥生の米づくり」実験中です！



フナの鰓蓋の骨
30cmを超える大型のフナがまとまって出土しています

昨年度行った出土魚骨の再検討の結果、これまでの調査で出土していたコイ科（コイ、フナ、ウグイなどを含むグループ）の鰓蓋の骨が、いずれもフナのものであり、コイの骨が1点もないことが分かりました。実は、今日私たちが目にするコイは大陸由来の外來魚と考えられており、もともと日本に生息していた在来コイの分布についてはあまりよく分かっていませんでした。

そこで、他遺跡から出土している淡水魚についても調べたところ、山陰地方では確実なコイの出土例がないことが判明し、当地域には在来コイが分布していなかった可能性が高くなりました。

身近な魚と思われるコイが弥生時代の青谷上寺地になかったのは驚きですが、淡水魚の分布の歴史を考える上で大きな発見といえそうです。

（門脇隆志）

調査研究コラム 山陰地方に「コイ」はいなかった？

史跡公園内に「弥生のたんぼ」があるのをご存じですか？
ここでは、鳥取県立青谷高等学校の二・三年生やボランティアの皆さんが共同で、弥生の米づくりの実験をしています。1辺3〜5mの小さな区画に分け、手作業で田起し、畦づくり、代掻き、田植の順で作業を行いました。区画ごとに、赤米（3種）、黒米、緑米を植えているので、イネの生長に伴って葉の色合いにもはつきりとした違いが現れてきました。

肥料や農薬を使用していないので、この田んぼの中には、メダカやオタマジャクシ、タニシなど様々な生き物が棲んでいます。そつとのぞけば、メダカたちに出会えるかもしれません。



青谷高校生徒による田植えの様子



現在の「弥生のたんぼ」